

令和 6 年度 山形支部データ分析



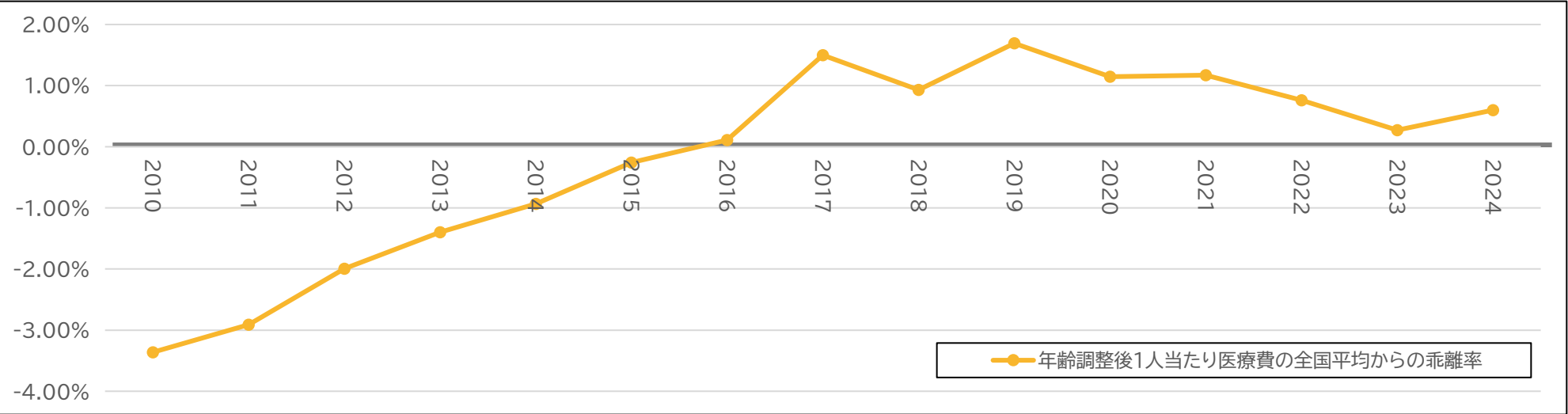
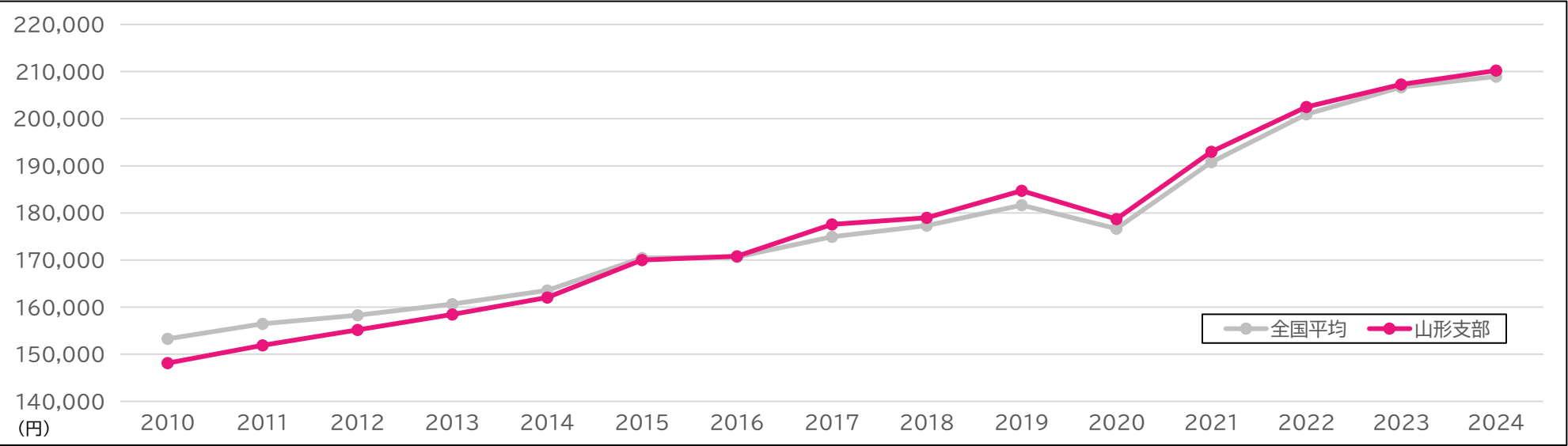
全国健康保険協会山形支部
企画総務グループ

医療費分析について



一人あたり医療費（年齢調整後）の推移

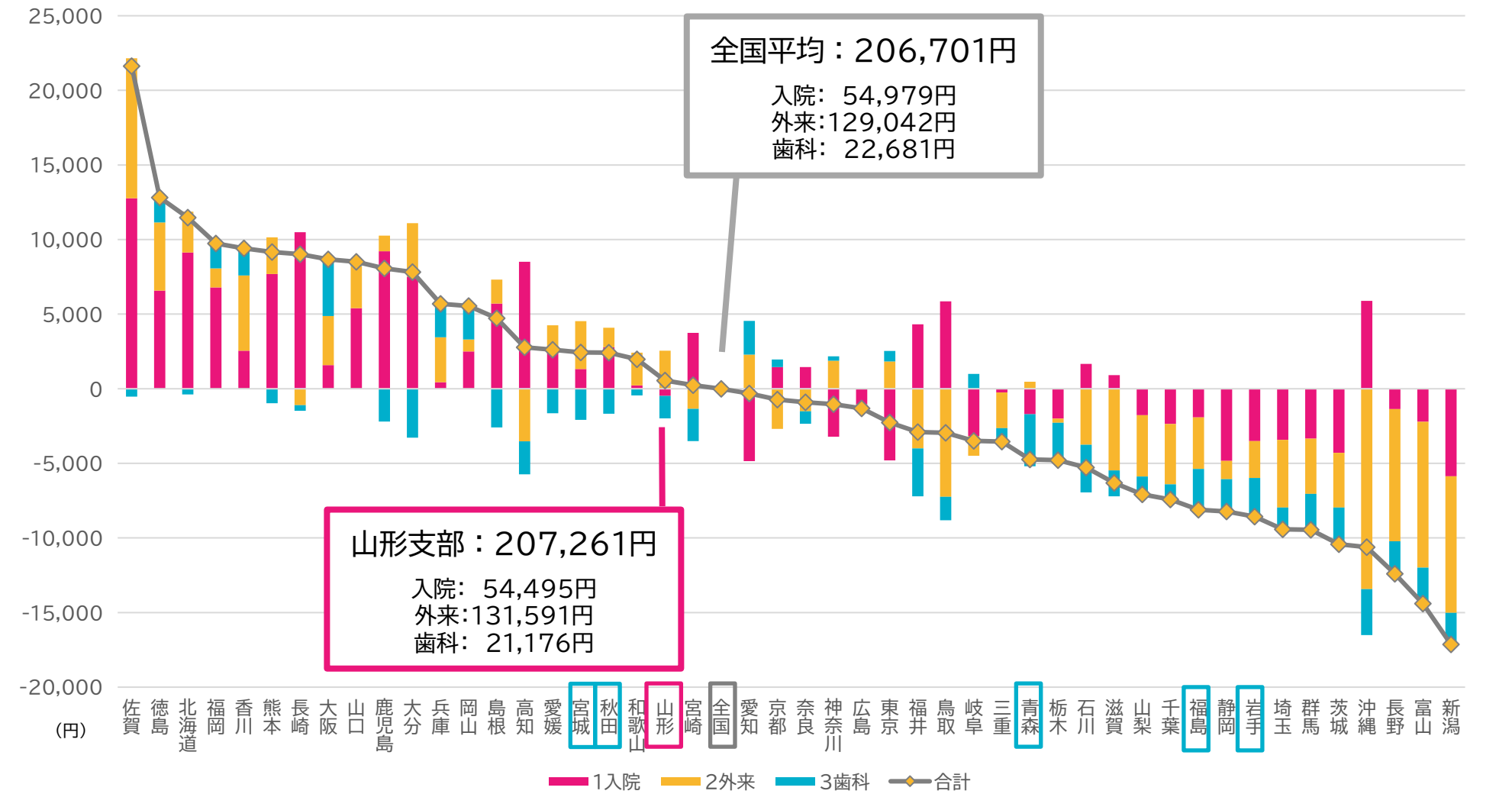
山形支部の一人あたり医療費は年々増加傾向にあり、2017年以降は全国平均を上回っている。



診療別一人あたり医療費 他支部との比較（年齢調整後）

東北の中で山形・宮城・秋田はいずれも全国平均を上回るが、宮城・秋田は入院医療費の全国平均との差が大きいのに対し、山形は外来医療費の差が大きく、外来が主な押し上げ要因となっている。

【全国平均との差】



医療費の三要素について

ある特定の集団における医療費の水準を考える際、代表的な指標の一つとして「1人当たり医療費」があります。1人当たり医療費は次の式で求めることができます。

$$1人当たり医療費 = 医療費総額 \div 人数$$

1人当たり医療費は、さらに次のように分解することができます。

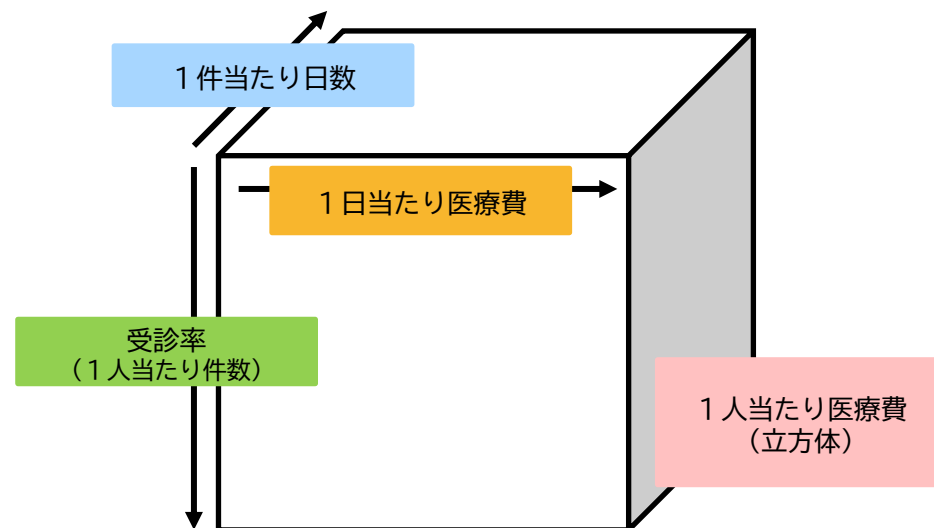
$$1人当たり医療費 = \underbrace{\text{受診率 (1人当たり件数)} \times \text{1件当たり日数} \times \text{1日当たり医療費}}_{\text{医療費の三要素}}$$

医療費の三要素

医療費の動向分析の切り口

	医療を受ける側 に関する主な要因	医療提供側 に関する主な要因
受診率 (1人当たり件数)	健康度 症状の程度 受診意識	医療機関数 医師数 病床数
1件当たり日数	疾病構造 症状の程度 受診意識	診療行為
1日当たり医療費	疾病構造 症状の程度	診療行為

三要素の考え方



診療別医療費の三要素分解

令和6年度1年間での
1,000人当たりのレセプト件数

入院

	受診率 (件/千人)	1件あたり日数 (日/件)	1日あたり医療費 (円/日)
山形	96.5	10.0	60,451
全国	94.7	9.2	65,392

入院では、「受診率」と「1件あたり日数」が全国平均より高い傾向にある。

外来

	受診率 (件/千人)	1件あたり日数 (日/件)	1日あたり医療費 (円/日)
山形	7,342	1.3	13,770
全国	6,805	1.4	13,904

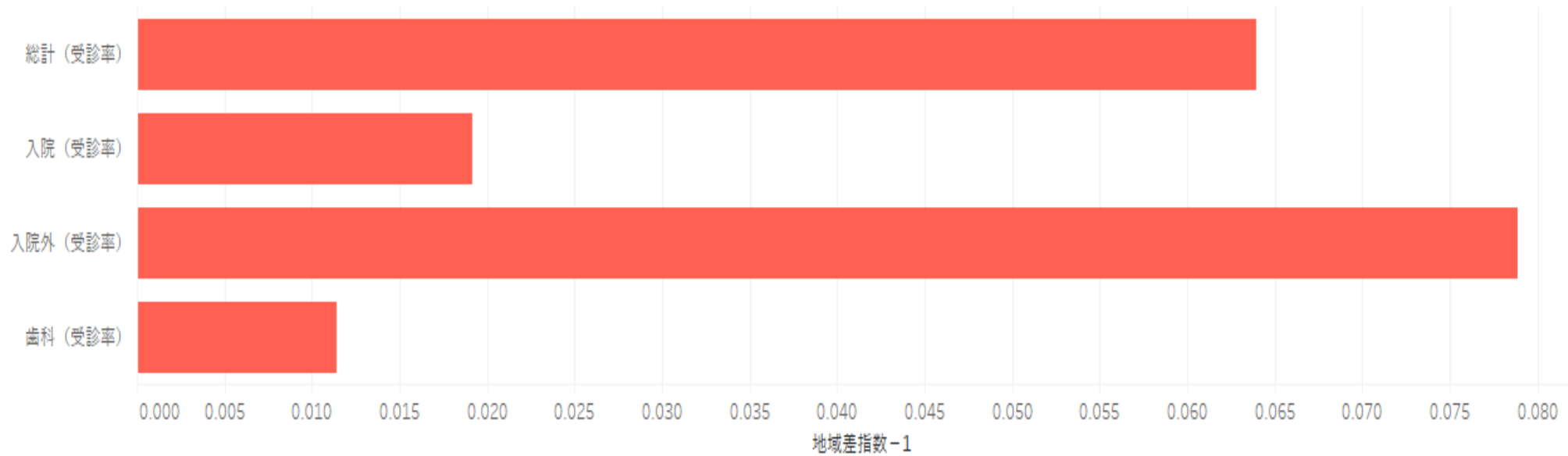
入院外では、「受診率」が全国平均より高く、1人あたり医療費を押し上げる要因であると推察できる。

歯科

	受診率 (件/千人)	1件あたり日数 (日/件)	1日あたり医療費 (円/日)
山形	1,871	1.4	8,425
全国	1,850	1.5	8,486

歯科では、「受診率」が全国平均より高い傾向にある。

受診率の地域差指数-1



入院・外来ともに全国平均より高かった受診率について、地域差指数-1で比較すると、入院よりも外来のほうが大きく、全体の受診率を押し上げていることがわかる。

診療別医療費の三要素分解（全国）

1.適用情報

統計年度	事業所数（事業所）	加入者数（人）	被保険者数（人）	被扶養者数（人）	平均標準報酬月額（円）
2022	2,562,733	39,440,296	24,800,262	14,640,034	302,159
2023	2,666,138	39,542,553	25,211,708	14,330,845	306,991
2024	2,756,729	39,696,133	25,721,070	13,975,063	311,812

2-1.医療費3要素（総計）

統計年度	1人当たり医療費（総計）	1人当たり医療費_年齢調整後（総計）	受診率（総計）	受診率_年齢調整後（総計）	1件当たり日数（総計）	1日当たり医療費（総計）
2022	199,322	199,322	8,283.62	8,283.62	1.5	16,049
2023	205,682	205,682	8,634.73	8,634.73	1.5	16,128
2024	207,950	207,950	8,750.02	8,750.02	1.5	16,214

2-1.医療費3要素（入院）

統計年度	1人当たり医療費（入院）	1人当たり医療費_年齢調整後（入院）	受診率（入院）	受診率_年齢調整後（入院）	1件当たり日数（入院）	1日当たり医療費（入院）
2022	52,788	52,788	91.40	91.40	9.3	62,234
2023	54,862	54,862	93.52	93.52	9.3	63,402
2024	56,670	56,670	94.69	94.69	9.2	65,392

2-1.医療費3要素（入院外）

統計年度	1人当たり医療費（入院外）	1人当たり医療費_年齢調整後（入院外）	受診率（入院外）	受診率_年齢調整後（入院外）	1件当たり日数（入院外）	1日当たり医療費（入院外）
2022	124,515	124,515	6,451.67	6,451.67	1.4	14,070
2023	128,298	128,298	6,748.79	6,748.79	1.4	14,027
2024	127,802	127,802	6,805.23	6,805.23	1.4	13,904

2-1.医療費3要素（歯科）

統計年度	1人当たり医療費（歯科）	1人当たり医療費_年齢調整後（歯科）	受診率（歯科）	受診率_年齢調整後（歯科）	1件当たり日数（歯科）	1日当たり医療費（歯科）
2022	22,019	22,019	1,740.56	1,740.56	1.6	8,089
2023	22,521	22,521	1,792.42	1,792.42	1.5	8,215
2024	23,479	23,479	1,850.11	1,850.11	1.5	8,486

※調剤に係る医療費については、処方元である入院外・歯科に含めています。

診療別医療費の三要素分解（山形）

1.適用情報

統計年度	事業所数（事業所）	加入者数（人）	被保険者数（人）	被扶養者数（人）	平均標準報酬月額（円）
2022	19,629	369,042	238,072	130,970	264,960
2023	19,873	362,939	236,767	126,172	268,647
2024	19,998	355,121	234,926	120,195	273,402

2-1.医療費3要素（総計）

統計年度	1人当たり医療費（総計）	1人当たり医療費_年齢調整後（総計）	受診率（総計）	受診率_年齢調整後（総計）	1件当たり日数（総計）	1日当たり医療費（総計）
2022	210,312	201,004	9,120.64	8,856.61	1.5	15,908
2023	216,381	206,444	9,455.94	9,182.07	1.4	16,083
2024	219,423	209,056	9,596.00	9,309.78	1.4	16,180

2-1.医療費3要素（入院）

統計年度	1人当たり医療費（入院）	1人当たり医療費_年齢調整後（入院）	受診率（入院）	受診率_年齢調整後（入院）	1件当たり日数（入院）	1日当たり医療費（入院）
2022	57,461	54,069	97.77	94.23	10.2	57,629
2023	58,004	54,500	99.27	95.59	9.9	58,826
2024	60,785	56,934	100.44	96.50	10.0	60,451

2-1.医療費3要素（入院外）

統計年度	1人当たり医療費（入院外）	1人当たり医療費_年齢調整後（入院外）	受診率（入院外）	受診率_年齢調整後（入院外）	1件当たり日数（入院外）	1日当たり医療費（入院外）
2022	131,559	126,161	7,210.23	6,988.66	1.3	13,709
2023	136,801	130,895	7,499.23	7,270.62	1.3	13,912
2024	136,152	130,167	7,581.02	7,342.02	1.3	13,770

2-1.医療費3要素（歯科）

統計年度	1人当たり医療費（歯科）	1人当たり医療費_年齢調整後（歯科）	受診率（歯科）	受診率_年齢調整後（歯科）	1件当たり日数（歯科）	1日当たり医療費（歯科）
2022	21,293	20,775	1,812.64	1,773.73	1.5	8,105
2023	21,576	21,049	1,857.44	1,815.85	1.4	8,187
2024	22,486	21,955	1,914.53	1,871.26	1.4	8,425

※調剤に係る医療費については、処方元である入院外・歯科に含めています。

疾病大分類別一人あたり医療費（入院）

統計年度

2024

支部

06-山形支部

入院／入院外選択

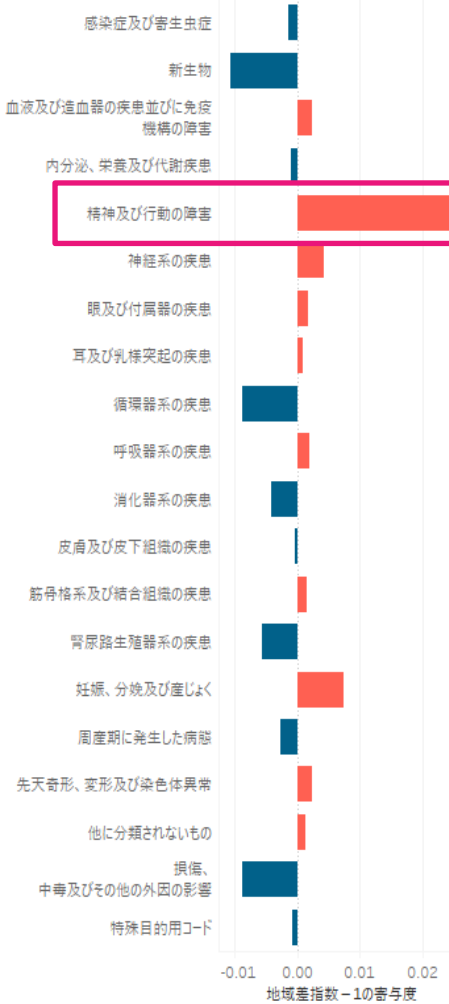
入院

2-2. 疾病分類別1人あたり医療費の地域差指数－1の寄与度（入院）

統計年度	感染症及び寄生虫症（入院）	新生物（入院）	血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害（入院）	内分泌、栄養及び代謝疾患（入院）	精神及び行動の障害（入院）	神経系の疾患（入院）	眼及び付属器の疾患（入院）	耳及び乳突突起の疾患（入院）	循環器系の疾患（入院）	呼吸器系の疾患（入院）
2022	0.001	-0.005	-0.001	0.000	0.020	0.011	0.000	0.002	-0.016	0.003
2023	0.000	-0.013	-0.003	-0.001	0.018	0.008	0.000	0.001	-0.017	0.002
2024	-0.001	-0.011	0.002	-0.001	0.025	0.004	0.002	0.001	-0.009	0.002

統計年度	消化器系の疾患（入院）	皮膚及び皮下組織の疾患（入院）	筋骨格系及び結合組織の疾患（入院）	泌尿器生殖系系の疾患（入院）	妊娠、分娩及び産後（入院）	周産期に発生した病態（入院）	先天奇形、変形及び染色体異常（入院）	他に分類されないもの（入院）	損傷、中毒及びその他の外因の影響（入院）	特殊目的用コード（入院）
2022	0.006	-0.001	-0.003	0.002	0.011	0.007	0.002	0.003	-0.009	-0.008
2023	0.001	-0.001	-0.003	-0.001	0.008	0.001	0.004	-0.001	-0.008	-0.002
2024	-0.004	0.000	0.002	-0.006	0.007	-0.003	0.002	0.001	-0.009	-0.001

疾病分類別1人あたり医療費の地域差指数－1の寄与度



2-2. 疾病分類別1人あたり医療費の地域差指数－1の寄与度（入院外）

統計年度	感染症及び寄生虫症（入院外）	新生物（入院外）	血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害（入院外）	内分泌、栄養及び代謝疾患（入院外）	精神及び行動の障害（入院外）	神経系の疾患（入院外）	眼及び付属器の疾患（入院外）	耳及び乳突突起の疾患（入院外）	循環器系の疾患（入院外）	呼吸器系の疾患（入院外）
2022	-0.005	0.001	0.002	0.011	0.005	-0.001	0.002	-0.001	0.023	-0.005
2023	-0.005	0.006	0.003	0.010	0.006	-0.004	0.002	-0.001	0.022	-0.004
2024	-0.005	0.009	0.003	0.009	0.007	-0.003	0.002	-0.001	0.022	-0.004

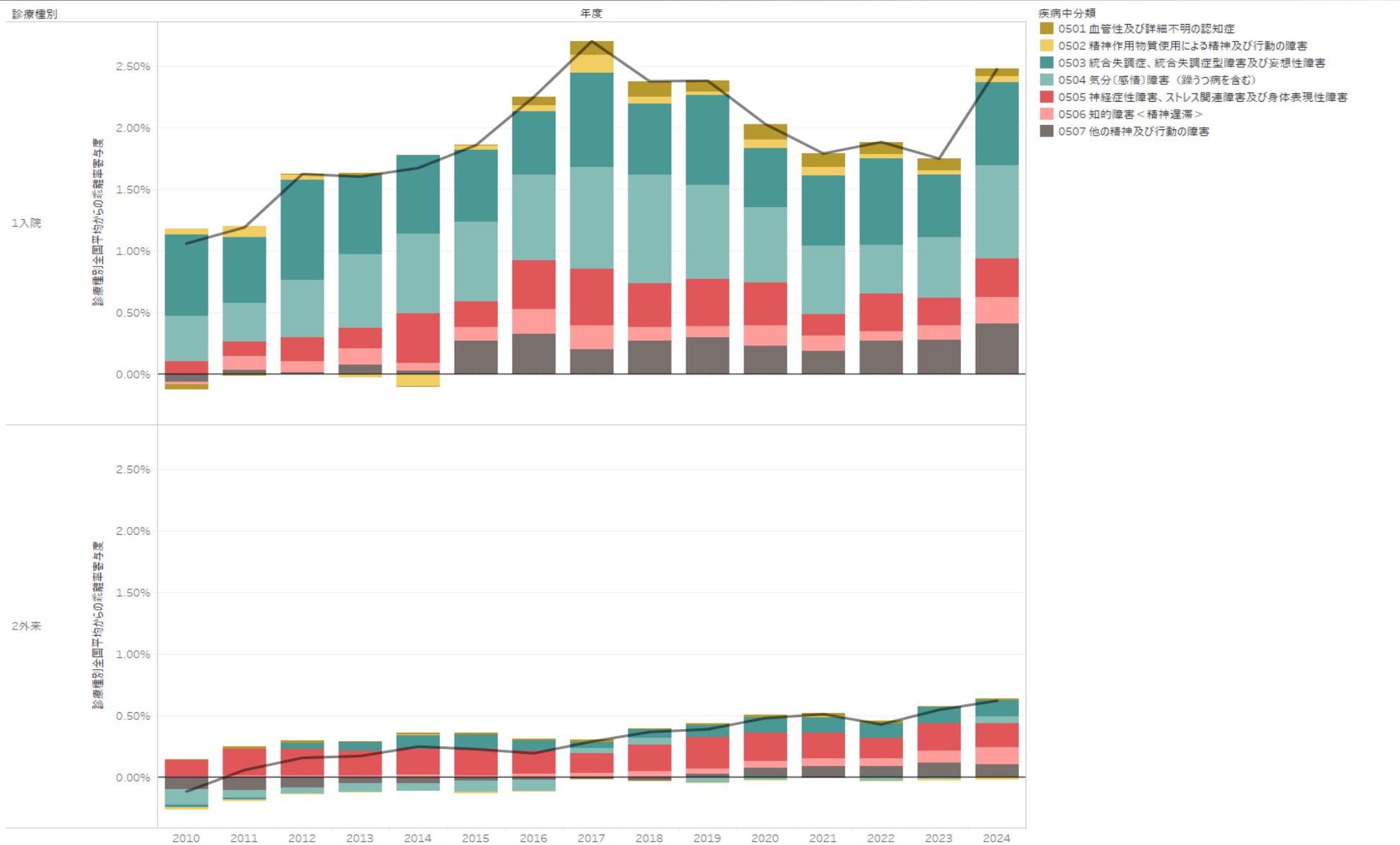
統計年度	消化器系の疾患（入院外）	皮膚及び皮下組織の疾患（入院外）	筋骨格系及び結合組織の疾患（入院外）	泌尿器生殖系系の疾患（入院外）	妊娠、分娩及び産後（入院外）	周産期に発生した病態（入院外）	先天奇形、変形及び染色体異常（入院外）	他に分類されないもの（入院外）	損傷、中毒及びその他の外因の影響（入院外）	特殊目的用コード（入院外）
2022	0.001	-0.002	-0.008	-0.008	0.000	0.000	0.000	-0.006	-0.003	0.008
2023	0.001	-0.002	-0.007	-0.005	0.000	0.000	0.000	-0.006	-0.003	0.008
2024	0.001	-0.002	-0.005	-0.008	0.000	0.000	0.000	-0.005	-0.003	0.002

2-3. 時間外受診率の地域差指数－1

統計年度	初診	再診
2022	-0.318	-0.412
2023	-0.295	-0.478
2024	-0.289	-0.462

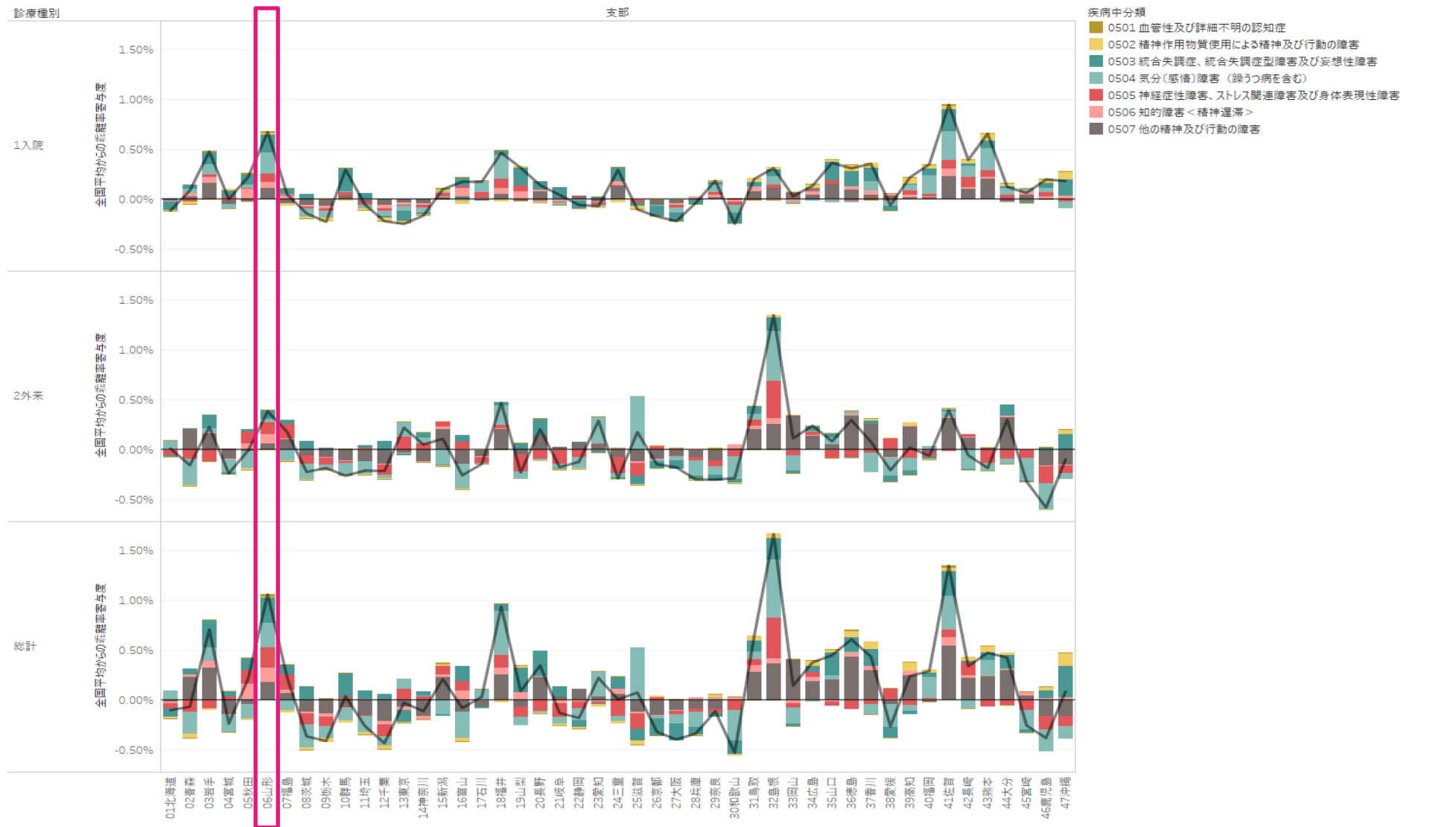
※調剤に係る医療費については、処方元である入院外・歯科に含めています。

診療種別疾病中分類ごと一人あたり医療費（精神および行動の障害）



診療種別疾病中分類ごと一人あたり医療費（精神および行動の障害） 支部間比較

東北地域の中で見ると、乖離率寄与度が入院・外来ともに最も高い。



疾病分類別一人あたり医療費（外来）

統計年度

2024

支部

06-山形支部

入院／入院外選択

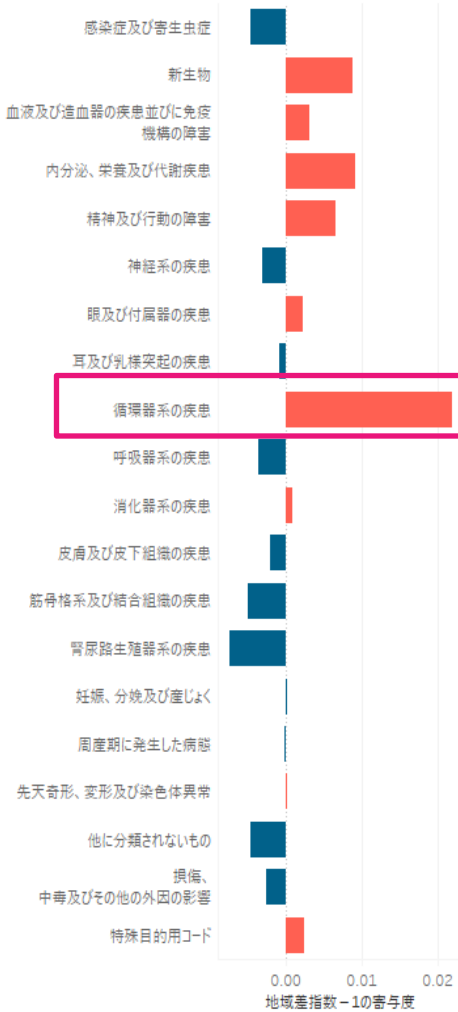
入院外

2-2. 疾病分類別1人あたり医療費の地域差指数－1の寄与度（入院）

統計年度	感染症及び寄生虫症（入院）	新生物（入院）	血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害（入院）	内分泌、栄養及び代謝疾患（入院）	精神及び行動の障害（入院）	神経系の疾患（入院）	眼及び付属器の疾患（入院）	耳及び乳様突起の疾患（入院）	循環器系の疾患（入院）	呼吸器系の疾患（入院）
2022	0.001	-0.005	-0.001	0.000	0.020	0.011	0.000	0.002	-0.016	0.003
2023	0.000	-0.013	-0.003	-0.001	0.018	0.008	0.000	0.001	-0.017	0.002
2024	-0.001	-0.011	0.002	-0.001	0.025	0.004	0.002	0.001	-0.009	0.002

統計年度	消化器系の疾患（入院）	皮膚及び皮下組織の疾患（入院）	筋骨格系及び結合組織の疾患（入院）	泌尿生殖器系の疾患（入院）	妊娠、分娩及び産後（入院）	周産期に発生した病態（入院）	先天奇形、変形及び染色体異常（入院）	他に分類されないもの（入院）	損傷、中毒及びその他の外因の影響（入院）	特殊目的用コード（入院）
2022	0.006	-0.001	-0.003	0.002	0.011	0.007	0.002	0.003	-0.009	-0.008
2023	0.001	-0.001	-0.003	-0.001	0.008	0.001	0.004	-0.001	-0.008	-0.002
2024	-0.004	0.000	0.002	-0.006	0.007	-0.003	0.002	0.001	-0.009	-0.001

疾病分類別1人あたり医療費の地域差指数－1の寄与度



2-2. 疾病分類別1人あたり医療費の地域差指数－1の寄与度（入院外）

統計年度	感染症及び寄生虫症（入院外）	新生物（入院外）	血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害（入院外）	内分泌、栄養及び代謝疾患（入院外）	精神及び行動の障害（入院外）	神経系の疾患（入院外）	眼及び付属器の疾患（入院外）	耳及び乳様突起の疾患（入院外）	循環器系の疾患（入院外）	呼吸器系の疾患（入院外）
2022	-0.005	0.001	0.002	0.011	0.005	-0.001	0.002	-0.001	0.023	-0.005
2023	-0.005	0.006	0.003	0.010	0.006	-0.004	0.002	-0.001	0.022	-0.004
2024	-0.005	0.009	0.003	0.009	0.007	-0.003	0.002	-0.001	0.022	-0.004

統計年度	消化器系の疾患（入院外）	皮膚及び皮下組織の疾患（入院外）	筋骨格系及び結合組織の疾患（入院外）	泌尿生殖器系の疾患（入院外）	妊娠、分娩及び産後（入院外）	周産期に発生した病態（入院外）	先天奇形、変形及び染色体異常（入院外）	他に分類されないもの（入院外）	損傷、中毒及びその他の外因の影響（入院外）	特殊目的用コード（入院外）
2022	0.001	-0.002	-0.008	-0.008	0.000	0.000	0.000	-0.006	-0.003	0.008
2023	0.001	-0.002	-0.007	-0.005	0.000	0.000	0.000	-0.006	-0.003	0.008
2024	0.001	-0.002	-0.005	-0.008	0.000	0.000	0.000	-0.005	-0.003	0.002

2-3. 時間外受診率の地域差指数－1

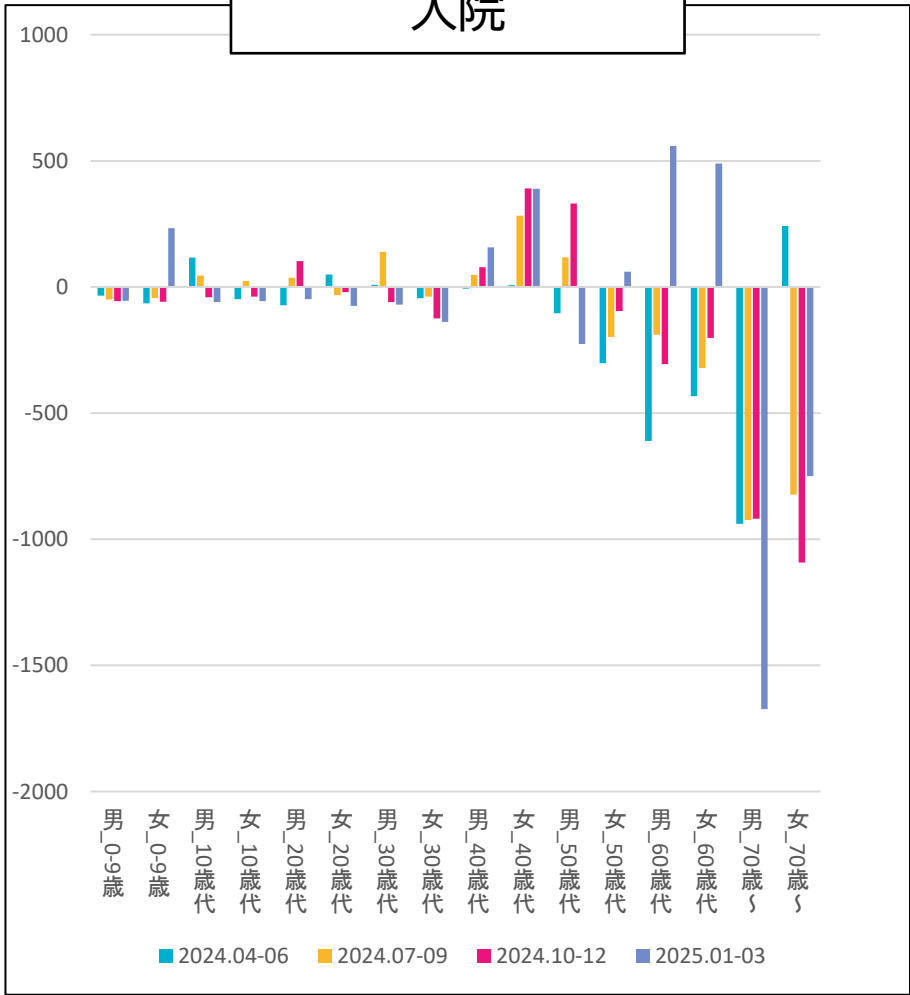
統計年度	初診	再診
2022	-0.318	-0.412
2023	-0.295	-0.478
2024	-0.289	-0.462

※調剤に係る医療費については、処方元である入院外・歯科に含めています。

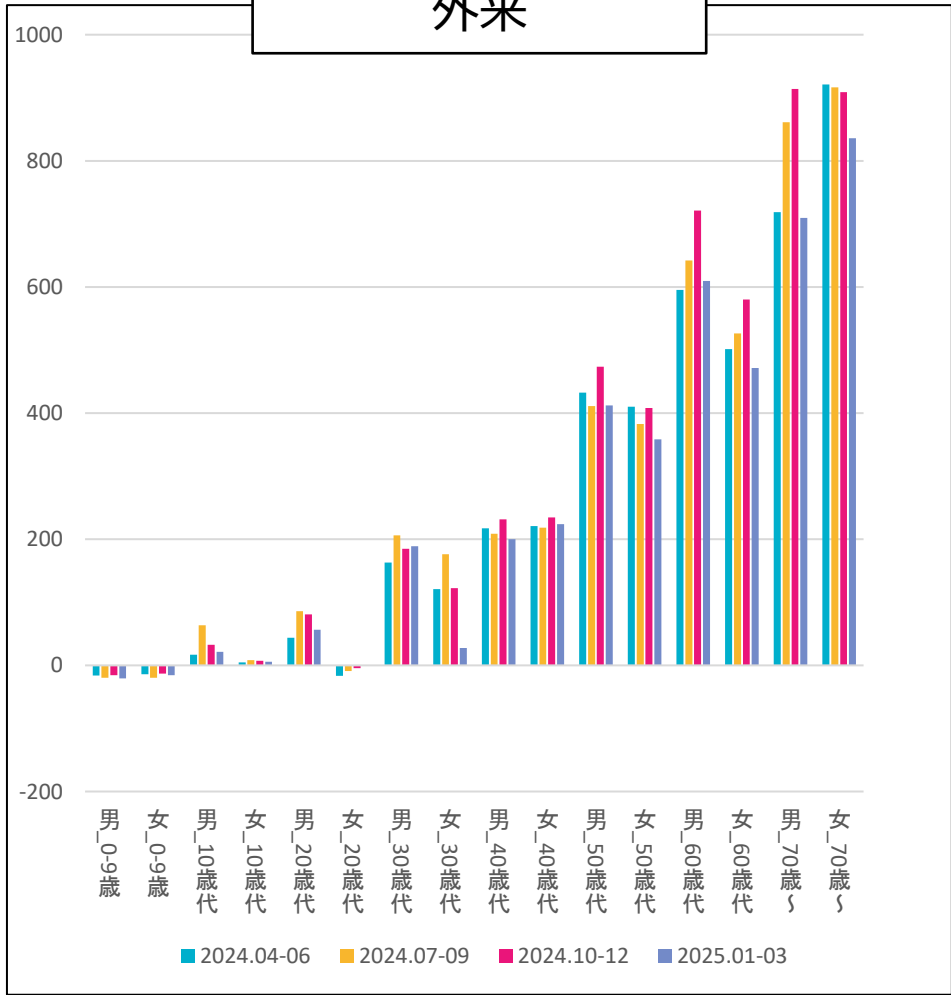
疾病別一人当たり医療費 全国との差（循環器系の疾患）

入院では年齢が上がるほど入院における全国との差がマイナスとなっているが、外来ではプラスとなっている。

入院

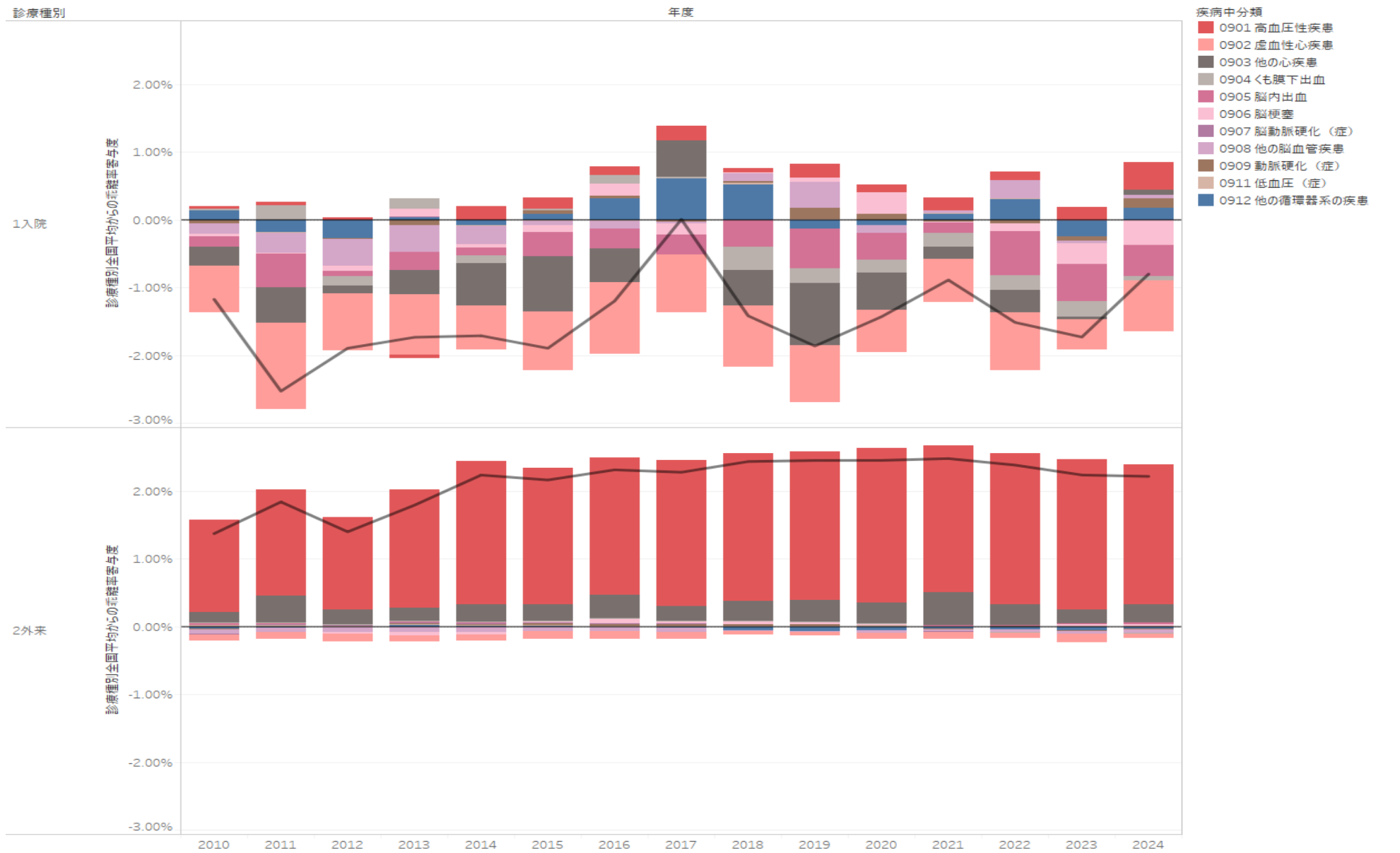


外来



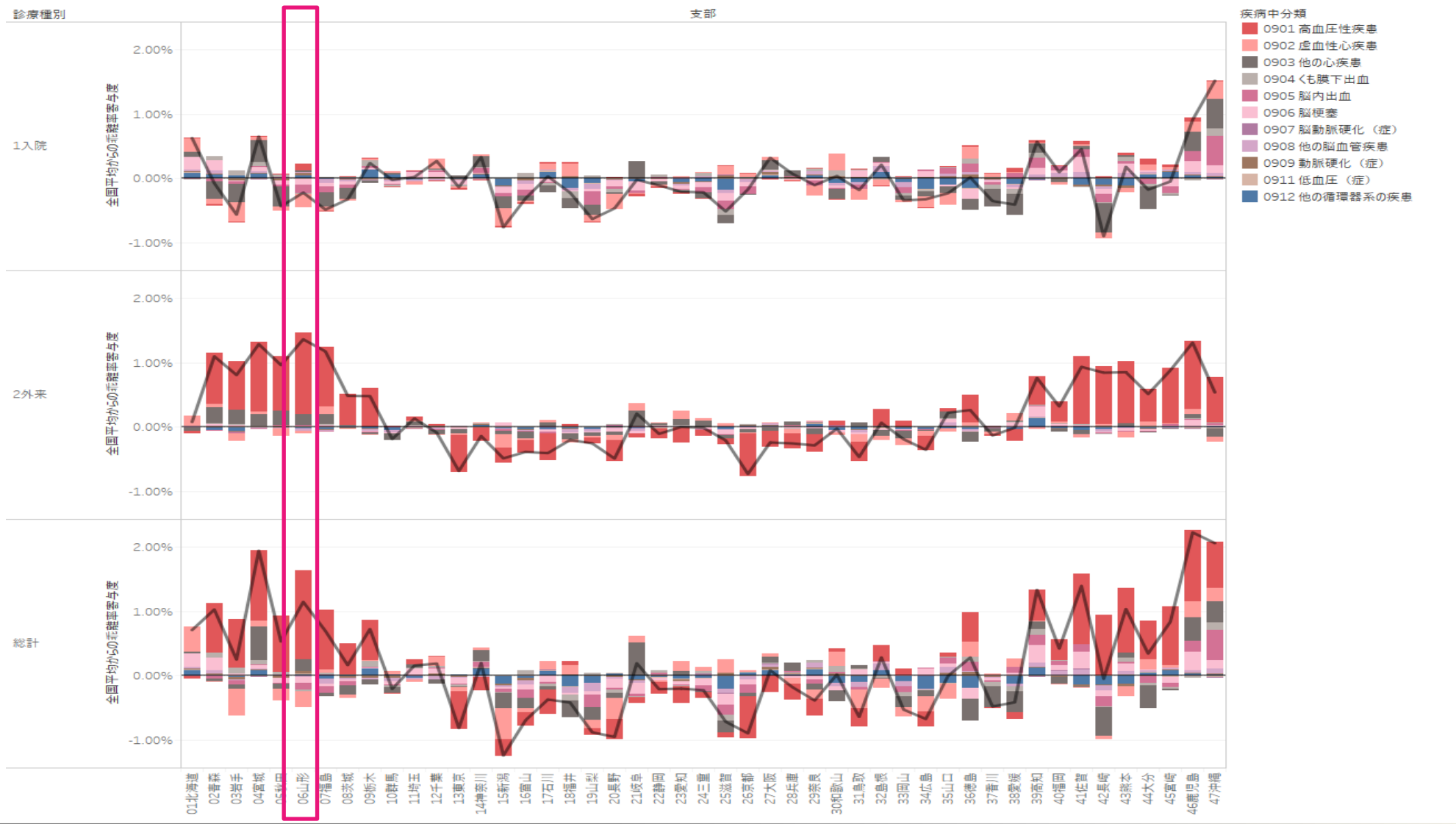
加入者基本情報、医療費基本情報より

診療種別疾病中分類ごと一人あたり医療費（循環器系の疾患）

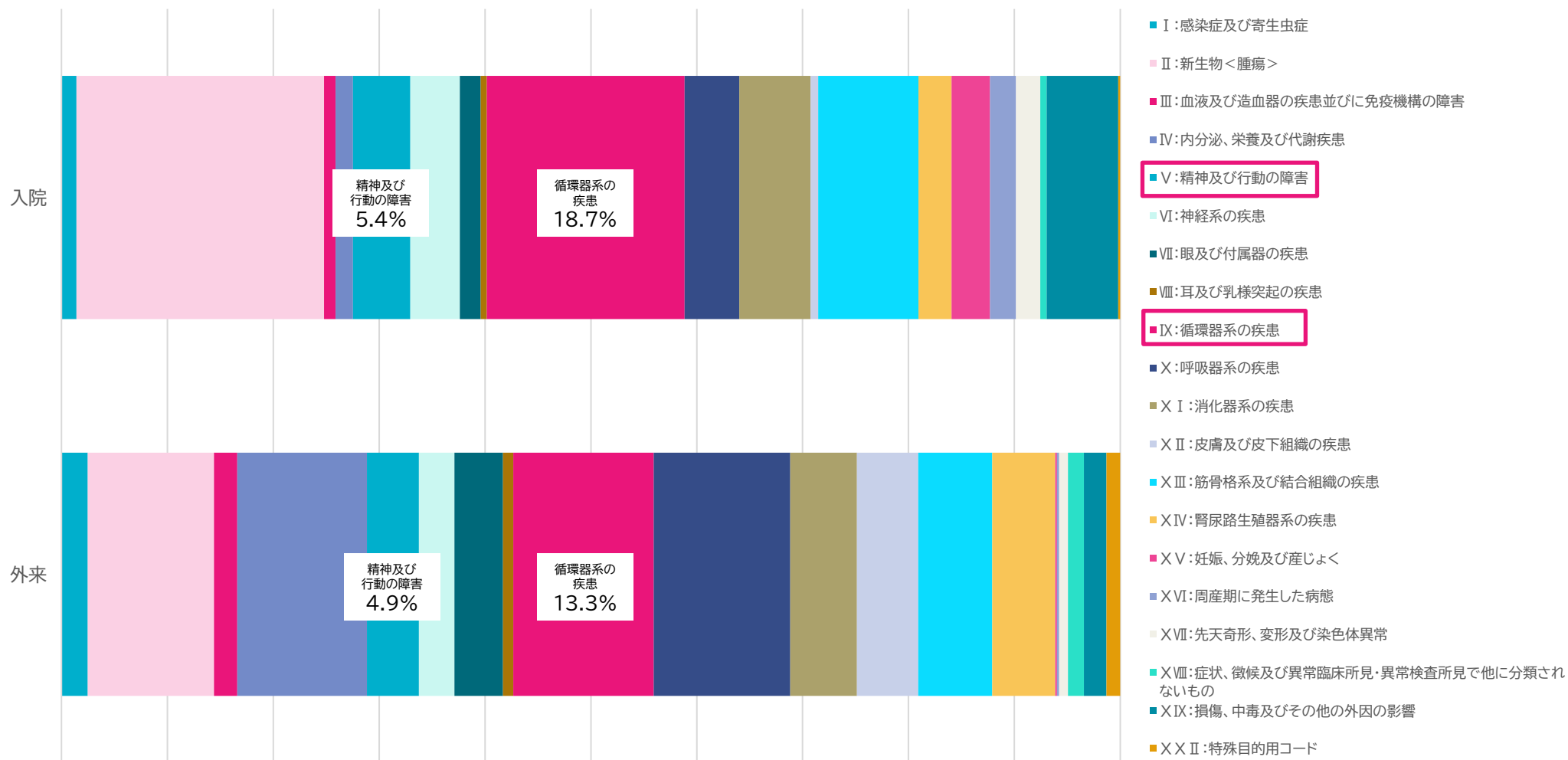


診療種別疾病中分類ごと一人あたり医療費（循環器系の疾患） 支部間比較

東北地域の支部については、外来における高血圧性疾患の乖離率寄与度が高い。山形支部は特に外来において、他の支部よりも乖離率寄与度が高いことがわかる。



(参考) 総医療費に占める割合



「精神・行動の障害」について、全体の医療費に占める割合は入院・外来ともにおよそ5%前後であり、医療費への影響は小さいといえる。「循環器系の疾患」については、特に外来でもっとも大きな割合を占めていることから、医療費全体への影響が大きいといえる。

医療費基本情報より

健診分析について



健診結果からわかるリスク

健診結果では血圧リスク・脂質リスク、問診結果では運動習慣要改善者の割合が高いことがわかる。

統計年度
2024

支部
06-山形支部

3-1.健診受診率等

統計年度	生活習慣病予防健診受診率	事業者健診受診率	特定健診受診率	特定保健指導実施率	勤奨後3か月以内受診率	コラボヘルス宣言事業所数
2022	79.2%	8.2%	42.9%	24.9%	18.2%	1,493
2023	79.2%	7.0%	42.5%	27.9%	15.8%	1,625
2024	80.5%	6.4%	44.5%	29.3%	15.8%	1,773

3-2.健診結果及び問診結果

統計年度	メタボリックシンドロームのリスク保有率	メタボリックシンドロームのリスク保有率 地域差指数-1	メタボリックリスク予備群の割合	メタボリックリスク予備群の割合 地域差指数-1	腹囲のリスク保有率	腹囲のリスク保有率 地域差指数-1	血圧のリスク保有率	血圧のリスク保有率 地域差指数-1
2022	15.6%	-0.006	11.5%	-0.092	32.1%	-0.084	49.6%	0.078
2023	16.0%	0.007	11.5%	-0.092	32.5%	-0.075	50.1%	0.084
2024	16.2%	0.007	11.8%	-0.084	33.0%	-0.073	50.2%	0.080

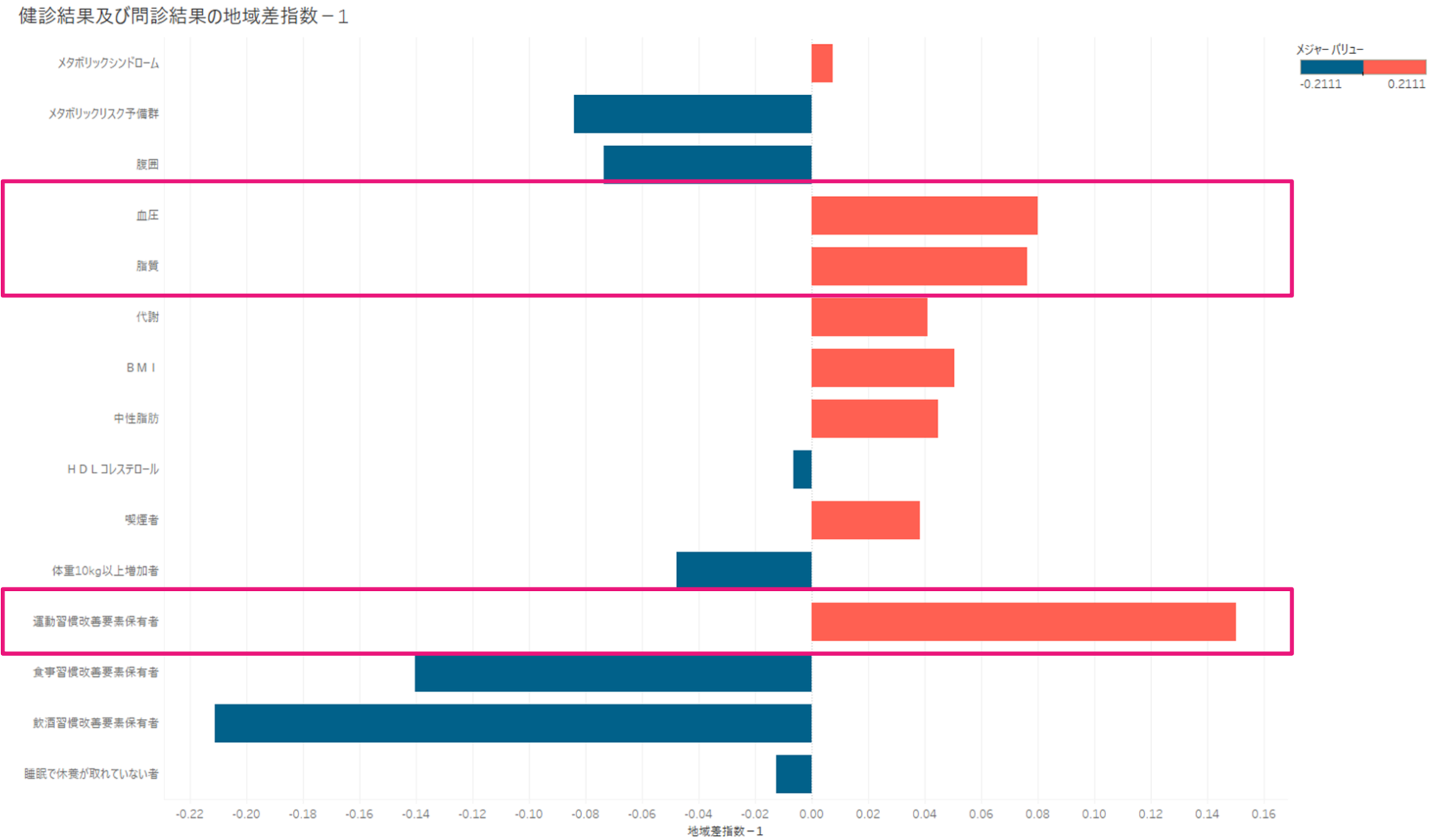
統計年度	脂質のリスク保有率	脂質のリスク保有率 地域差指数-1	代謝のリスク保有率	代謝のリスク保有率 地域差指数-1	B M I のリスク保有率	B M I のリスク保有率 地域差指数-1	中性脂肪のリスク保有率	中性脂肪のリスク保有率 地域差指数-1
2022	30.5%	0.064	16.2%	0.033	32.1%	0.033	19.8%	0.037
2023	30.9%	0.071	16.2%	0.038	32.4%	0.040	19.8%	0.044
2024	31.1%	0.076	16.2%	0.041	33.6%	0.051	19.4%	0.045

統計年度	H D L コレステロールのリスク保有率	H D L コレステロールのリスク保有率 地域差指数-1	喫煙者の割合	喫煙者の割合 地域差指数-1	過去喫煙者の割合	過去喫煙者の割合 地域差指数-1	体重10kg以上増加者の割合	体重10kg以上増加者の割合 地域差指数-1
2022	4.0%	-0.020	28.4%	0.025	0.0%	0.000	38.7%	-0.057
2023	4.1%	0.007	28.8%	0.034	0.0%	0.000	39.3%	-0.048
2024	4.0%	-0.007	28.5%	0.038	23.3%	0.416	40.2%	-0.048

統計年度	運動習慣改善要素保有者の割合	運動習慣改善要素保有者の割合 地域差指数-1	食事習慣改善要素保有者の割合	食事習慣改善要素保有者の割合 地域差指数-1	飲酒習慣改善要素保有者の割合	飲酒習慣改善要素保有者の割合 地域差指数-1	睡眠で栄養が取れていない者の割合	睡眠で栄養が取れていない者の割合 地域差指数-1
2022	78.0%	0.149	45.0%	-0.139	11.1%	-0.088	36.6%	-0.017
2023	76.9%	0.147	45.5%	-0.137	11.3%	-0.079	37.7%	-0.022
2024	75.7%	0.150	45.5%	-0.140	10.9%	-0.211	38.7%	-0.012

※ 現在、2024年度以降の飲酒習慣改善要素保有者の割合、飲酒習慣改善要素保有者の割合 地域差指数-1は判定方法が未確定のため、集計対象としていません。判定方法が確定次第、集計対象となります。

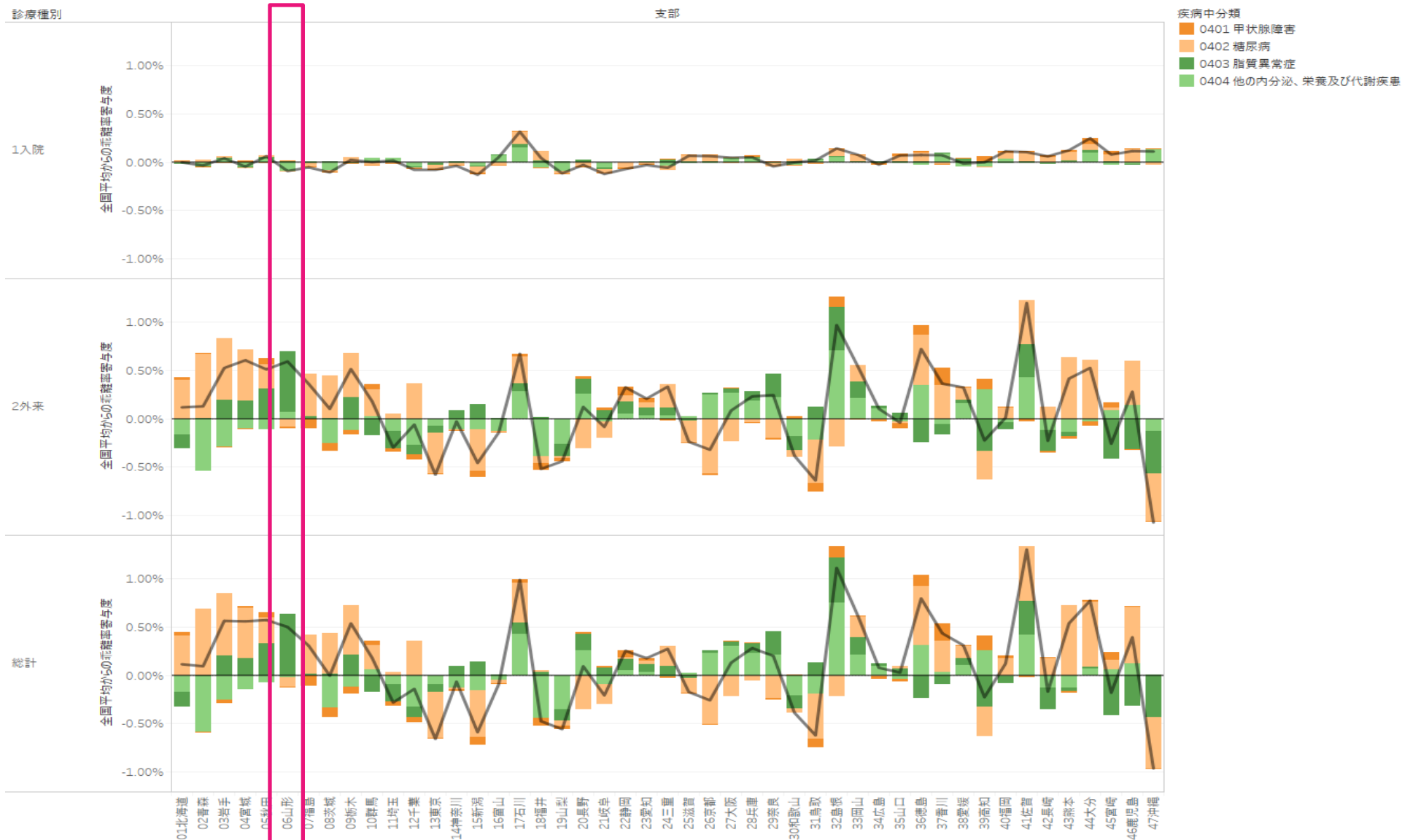
健診結果・問診結果の地域差指数-1（2024年度）



※2024年度から追加となった「過去喫煙者（以前は吸っていたが直近1 か月は吸っていない）」を除く。

診療種別疾病中分類ごと一人あたり医療費（内分泌、栄養及び代謝疾患）支部間比較

他の支部と比べ、外来における脂質異常症の乖離率寄与度が高い。



診療種別疾病中分類ごと一人あたり医療費（内分泌、栄養及び代謝疾患）経年比較

糖尿病についても、全国平均より低いものの、年々その差は縮小している。

